

令和6年度気仙沼市一般会計補正予算説明資料

○ 3 款 民 生 費 ..... 2 ページ

令和6年8月28日提出

気 仙 沼 市

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算書ページ	13
予 算 科 目	3款 1項 1目 社会福祉総務費	予 算 額	239,970千円
事 業 名 等	物価高騰対応重点支援給付金事業（定額減税補足給付金（調整給付金））		
総計基本施策分類	-		

事 業 概 要	1 目 的	物価高騰の影響を受けた住民の負担軽減のため、給付金を支給する。		
	2 内 容	「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和5年11月2日閣議決定）等により、定額減税の実施と併せて実施する「定額減税補足給付金（調整給付金）」について、既定予算に不足が生じることから、給付金の予算を追加し、速やかに給付する。		
	(1) 定額減税補足給付金（調整給付金）について	令和6年分の所得税または令和6年度分の個人住民税において、定額減税しきれない方に対し、減税しきれない額を給付金として支給する。		
	①定額減税額	所得税分：1人当たり3万円，住民税分：1人当たり1万円		
	②給付対象者	令和6年1月1日（住民税賦課期日）時点において気仙沼市にお住まいの方で、次の（ア）または（イ）のいずれかに該当する方		
	（ア）	所得税の「定額減税可能額（3万円×減税対象人数※）」が、「令和6年分推計所得税額（令和5年分所得税額）」を上回る方		
	（イ）	住民税所得割の「定額減税可能額（1万円×減税対象人数※）」が、「令和6年度分個人住民税所得割額」を上回る方		
		※減税対象人数＝納税義務者本人＋扶養親族数（控除対象配偶者含む）		
	③給付額	次の（ウ）と（エ）の合計額（1万円単位で切り上げて給付）		
		（ウ）所得税分控除不足額＝定額減税可能額－令和6年分推計所得税額 （エ）住民税分控除不足額＝定額減税可能額－令和6年度個人住民税額		
(2) 今回補正額の内訳	対象見込者数 22,000人（本人並びに控除対象配偶者及び扶養親族数） （補正前見込者数 14,000人）			
	内訳	既定予算額	給付見込額	今回補正額
	予算額	416,000千円	655,970千円	239,970千円
	うち定額減税補足給付	280,000千円	519,970千円	239,970千円
	うち新たな非課税等給付 ※支給開始済み	136,000千円	136,000千円	0千円
(3) スケジュール	補正後、速やかに対象者に通知し、順次振込を行う。 10月31日まで申請受付			
3 財源内訳	国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（補助率10/10）	239,970千円	